

地域主導の熱利用とフェアウッド ～地域の、地域による、地域のための 木質バイオマス利用

再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）によって発電燃料としての需要が急増し、地域での木質バイオマスの利用の形がいびつになる可能性が指摘されています。地域の森林資源を効率的に、持続可能に活用するためには、熱利用やコジェネレーション（熱電併給）がより普及することが不可欠です。

今回のフェアウッド研究部会では、木質バイオマスの熱利用を含めた、地域の再生可能エネルギーのコーディネーションに取り組む徳島地域エネルギーの活動をご紹介いただき、温暖化対策にも地域経済活性化にも貢献する、本来あるべき木質バイオマス利用を地域主導の熱利用という視点から考えます。

【講演】 2018年4月18日(水) 18:30～21:30 (開場 18:00)

【場所】 株式会社ワイス・ワイス (〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-12-7 2F)

【会費】 ¥3,000 (懇親会費1,000円を含みます。当日受付でいただきます)

【プログラム】 ※内容は予告なく変更することがあります

第1部 講演 「地域主導の熱利用とフェアウッド
～地域の、地域による、地域のための
木質バイオマス利用」(豊岡和美氏 / (一社) 徳島地域エネルギー事務局長)

第2部 懇親会



豊岡和美 (とよおか・かずみ) 氏

地元短大卒業後、大手企業に就職。結婚退職後、家業の一級建築士事務所のインテリアコーディネータをする傍ら、市民運動に参画する。平成15年～平成19年徳島県議会議員に就任(1期)。行政への要望提案活動の限界に直面し、みずから再生可能エネルギーで地域を変える運動に取り組むため、徳島県小水力利用推進協議会を結成、県内で小水力発電事業を進める。平成23年徳島再生可能エネルギー協議会を結成し事務局長に就任、再生可能エネルギー全般に取り組む。環境省の地域主導型再生可能エネルギーの地区に選ばれ、平成23年度から平成25年度にかけて、住民主導のメガソーラー事業や収益地域還元型のソーラー事業(コミュニティ・ハッピーソーラー)を推進する。平成25年度からは、一般社団法人徳島地域エネルギーをつくり事業化を支援する。平成26年度からは、木質バイオマスや地域型風力発電にも取り組んでいる。

【お申し込み】



お申し込みフォーム(<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0fb016c0441802>)にてお申し込みください。

フォーム記入ができない場合、「第26回フェアウッド研究部会参加希望」と件名に明記の上、①お名前②ふりがな③ご所属(組織名及び部署名等)④Eメールアドレスを、メールにてinfo@fairwood.jpまで送付ください。

※定員50名

【お問合せ】

地球・人間環境フォーラム(担当:坂本)

<http://www.fairwood.jp>、info@fairwood.jp、TEL:03-5825-9735

ワイス・ワイス(担当窓口/広報課 野村)

<http://www.wisewise.com>、press@wisewise.com、TEL:03-5467-7003